令　和　5　年　11　月
札幌方面豊平警察署

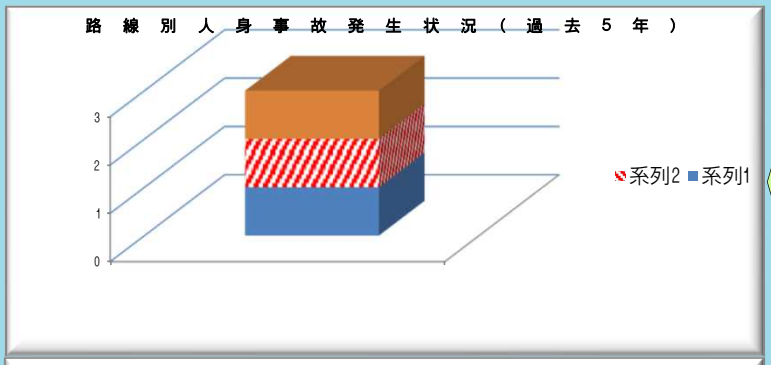
速　度　取　締　指　針

豊平警察署の速度取締りの重点

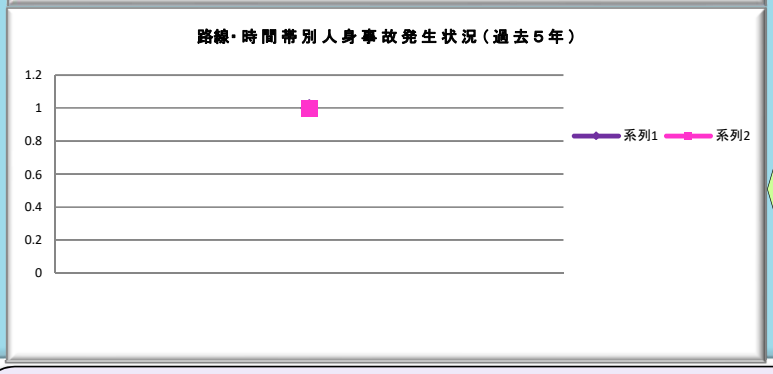
路線	時間帯	地域	規制速度
国道36号	6～20時	市街地	指定速度（50km/h）
市道羊ケ丘通	6～20時	市街地	法定速度（60km/h） 指定速度（50km/h）

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

豊平警察署管内の交通事故実態等



過去5年（11～4月）の人身事故発生件数は1495件で、そのうち主要幹線道路である国道36号と市道羊ケ丘通での発生が多い。
単独事故は、国道36号、市道羊ケ丘での発生が多い。



過去5年（11～4月）の路線・時間帯別人身事故発生状況について国道36号、は8時から22時の時間帯に事故が多く、市道羊ケ丘通りについては8時から20時の時間帯に事故が多い。

道路交通環境
- ◆　豊平警察署管内の主要幹線道路は、北海道の大動脈である国道36号と清田区や北広島市の商業施設と繋がる片側３車線の市道羊ケ丘通である。この２路線は曜日を問わず交通量が多く、それに伴い事故の発生が多い。
- ◆　豊平警察署管内の単独事故は、国道３６号、道道真駒内御料線、市道羊ヶ丘通の順で発生が多く、原因については、脇見運転やハンドル操作不適等となっている。
- ◆　豊平警察署の管轄区は、中央・南・白石・厚別区、北広島市と隣接しており、様々な通行目的の車が往来しているほか、非市街地の実勢速度が速い。

その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点・シートベルト違反・飲酒運転取締り等の強化

令和5年5月から10月までの交通事故発生状況

～交通事故発生状況　～　令和5年5月1日から令和5年10月末現在
- ◆　豊平警察署管内における死亡事故は発生していない。
- ◆　豊平警察署管内における人身事故は317件発生し、前年対比＋63件となっている。